

どんな難解な道にも

難病

GOAL

必ずゴールはある

5月23日は  
難病の日

「難病」というと、症例が少なく一般的に治りにくい病気、治し方が分からない病気の意味で使われますが、医学的に明確な線引きはありません。そのため、国では治療研究等を国が主導で進める必要がある希少な難治性の疾病を定めて対策を行っています。難病は誰もがかかる可能性を持っています。遺伝が関係する場合も、突然発症する場合があります。もっと難病治療や生活課題への関心を高め、ひとりひとりがやさしい気持ちや思いやりで、その難解な道をゴールへ導いてください。